

### 旧パナソニック工場跡地に整備する広場施設

## 秋までに要望を集約 事業者へ

6月7日に開催した定例の委

員会で、辻堂駅西口の旧パナソニック工場の跡地に整備される広場などのあり方について、市の担当課より説明がありました。説明では、跡地の開発に伴い市に提供される広場などの施設について、地域との意見交換をしながら、可能なものについては、実際に区画整理を行っている事業者に対し、協力を求めているということでした。併せて委員の中から「隣接する道路等については話し合う事はできないか」との質問があり、こちらについても同様に進めていくとの

回答でした。

地域としては災害時に利用できる防災機能を持った広場を希望する意見が多く、今後秋口までに市との意見交換を進めて行く予定です。ご意見等がありましたら、ぜひ協議会までご連絡をいただき、地域のみなさんの意見を反映出来ればと思います。

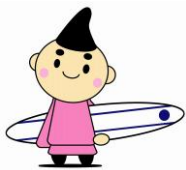
### 条例に基づく認定後 市へ事業を提案

小和田地区まちぢから協議会は、市の『茅ヶ崎市地域コミュニティの認定等に関する条例』

に基づく市の認定を受けるための申請を行う予定です。認定を受けることで、地域課題を解決するための事業の提案を市に行い、助成金を受けることができようになる予定です。

今月の協議会の委員会で、地域に在住の70歳以上で独居高齢の方を対象とした『ふれあいバスの旅』を企画し、提案することを予定しています。この事業は、独居高齢の方の外出機会を増やすとともに、地区社会福祉協議会や民生委員の方々との交流をすることで、健康増進や、日常だけでなく災害時に備えた顔の見える関係づくり、気軽に相談のできる関係づくりを目的としています。当日は大型バスを借り上げ、参加者のほか補助者が一緒に目的地を訪れ、外の風を感じながら景色を見たり、食事をするなどを想定しています。

小和田地区まちぢから協議会の活動も設立から1年半を迎え、活動の幅を広げています。今後地域のみなさんとともに活動してまいりますので、よろしくお願ひします。



### 28年6月委員会の主な議事内容

#### ○認定後の事業提案について

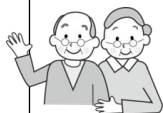
福祉部会が提案した独居高齢者対象の「ふれあいバスの旅」事業について、市の認定を受けた後、市の助成金を受けるために事業提案することが了承された。

#### ○市長と語る会（9月3日（土）開催予定）について

これまでの会のような地域要望を行政に回答してもらう手法を変え、地域と行政が意見を交換しあえる場に替えていくことで了承された。具体的内容は次回の委員会で提案することとした。

#### ○各部会からの連絡・報告事項について

福祉部会、交通安全部会、おひさまYU-ZUルーム部会より、それぞれ説明があった。



### まちぢから協議会の部会活動にご参加ください!

小和田地区まちぢから協議会では、現在「福祉部会」「おひさまYU-ZUルーム部会」「交通安全部会」「広報部会」を立ち上げ、地域の課題解決に向け、検討をしています。部会ではどなたでも気軽にご参加いただける『まちあるき』を行うなど、地域の皆さんにご意見をいただける場を積極的に設けています。関心がある方は、ぜひ一緒に活動しませんか？ ご連絡お待ちしております。また、活動へのご意見や地域での課題等の情報もお待ちしております。

### ふれあいバスの旅事業

#### ご意見をお寄せください



市の条例に基づく認定コミュニティに決定後、70歳以上の独居高齢者の方の外出機会や交流機会の増加を目的にした「ふれあいバスの旅」事業を企画し、市へ提案する予定です。事業をよりよいものにするためにも地域のみなさまのご意見や要望を協議会へお寄せください。